

単独山行記

～ 日本 100 名山、3000m以上全山登頂 ～

21 期 やまもと こうじ
山本 宏二

中学を卒業して以来、仕事、勉強、運動（特に山登り）と馬車馬の如く走ってきて、気が付けばこれと言った何の目的も何の夢も果たすことなく、早くも古希を迎える歳となっております。

唯、人並み以上にしたことと云えば、肝臓を壊すこともアル中になることもなく酒をよく飲んだことと、春夏春秋飽きることなく山登りをしたこと位でした。

高校時代級友たちが先生と一緒に北アルプス等に行っている事は知っていましたが、何しろ私が勤めていた某電機メーカーではまともに有給休暇も取らせてくれない会社でしたので、みんなの山行きを指をくわえて眺めているより仕方ありませんでした。しかし時間を見つけては一人で近場を登っていました。

単独行

その後も勉強、仕事につかれた場合、ストレスがたまった場合等には、リュックにテント、寝袋、食糧、酒を詰め込み時間の許す限り山行きを続けました。偶に妻を同行することはありましたが 9 割以上が単独行で且つ縦走が好みであった為、荷物は 40 キロ、50 キロと重くなりましたが、一人静かにゆっくり歩くためツキノワグマ（月輪熊）に遭遇したことも度々で、面白い体験（後になって振り返れば）、危ない想いも色々しましたが、55 年近く事無きを得て単独山行を楽しんできました。

しかし私の生業がサービス業の一種である個人営業であったため長期の休暇を取ることが出来ず、憧れの海外登山は全く実行に移すことが出来ず、日本の山々の登頂で満足するより仕方ありませんでした。

100 名山、3000m全山登頂

それでも古希を前に登った山を数えてみると日本百名山のほとんどは行っており、せめて百名山登頂は区切りかと思ひ、以前、単独登山であるので遭遇しても逃げたくないヒグマのために登頂を断念して帰ってきていた北海道の羅臼岳、トムラウシ山に昨年登り百名山登頂を達成しました。

またついでに日本の 3000m以上の山で、ついつい通り過ぎて未登となっていた前穂高岳も登り、日本 3000m以上全山登頂を終えました。

夢は海外でのトレッキング

もうこの歳では海外の山の登頂はあきらめざるを得ませんが、せめてキリマンジャロ登頂とヒマラヤ、アンデス、ヨーロッパアルプス等のトレッキングとスキー可能地点からのスキー滑走を夢見て、山登り、スキー、スポーツジム通いを続けている今日この頃ですが、問題はほとんど擦り減ってしまった膝の半月板と軟骨、それに心肺機能がもつかどうかで

すが、どうか皆様におかれましても病魔にも老いにも負けることなく精進されんことを願う次第です。

